

吾妻山砂防通信



東鴉川第2砂防堰堤 R4.10月撮影

第71号

前川第1砂防堰堤管理用道路外工事：升川建設株式会社

【工事の概要】

工期：令和4年5月20日～令和5年1月31日

工期箇所と主な施工内容

- 1) 板谷地区（前川第1砂防堰堤道路）・道路土工、排水構造物工、擁壁工
- 2) 在庭坂地区（不動沢第4砂防堰堤）・砂防土工、置換工、コンクリート堰堤工、仮設工 ☆取材箇所

10月14日(金)に、
在庭坂地区（不動沢第4砂防堰堤）
の現場へ取材に行ってきました！



★不動沢第4砂防堰堤を造っています★

不動沢では4番目の砂防堰堤【不動沢第4砂防堰堤】を建設しています。今年度は、砂防堰堤の土台を造る工事を行っています。



【透過型砂防堰堤】建設イメージ



▲型枠の中にコンクリートを打設し、土台を造ります。



▲赤線のところまで型枠を組み立てながらコンクリートを打設し、土台を造っていきます。

取材当日は、小雨がぱらつく天気でした。現場では置換工の置換コンクリート残存型枠組立（左岸側）を行っていました。



▲コンクリートの型枠を組み立てます。

▼型枠がずれないようにしっかり固定します。



川の水が通ったパイプ

▲作業しやすいよう、川の水をパイプに通し右側に寄せて作業しています。土台の左半分が完成したら、今度はパイプを左側に切り回します。

川の流れを右側に移したり左側に移すなんてすごい工事だね！

★様々な安全対策★



回転灯とサイレン

▲約1km上流の不動沢第2砂防堰堤で土石流が発生したら、センサーが察知したら、すぐに回転灯とサイレンを鳴らして作業員たちに危険を知らせます。

土石流・落石から身を守る対策をしています！



落石防護柵

▲谷間で作業をしているため、両側とも高い崖に囲まれています。落石防止の為にネットや柵が取り付けられています。



▲抗原検査キットなどコロナ感染症対策に加えて、山間部での工事のため、ボイズリムーバー、ハチ対策スプレーなど、ハチ応急対策キットも備えています。



【現場代理人から一言】

工事を担当している升川建設の江波です。当工事は福島市在庭坂地区と米沢市板谷地区の2箇所に分かれており、当在庭坂地区では、大雨による洪水、土砂災害から町を守るため、不動沢上流で砂防堰堤工事をしています。また、板谷地区でも前川上流に建設予定の砂防堰堤を作る為の管理用道路工事をしています。両工区共に、工事車両の往来で地域の方々や、観光客の皆様にはご不便、ご迷惑をお掛けしますが、一般車両優先を心がけ、安全に工事を進めて参りますので、ご理解とご協力をお願い致します。

(升川建設 江波さん)



安全第一で工事を実施致します



ふくしまインフラツーリズムモニターツアー



あづま球場や福島交通車両基地、砂防堰堤などのインフラ施設を観光する「インフラツーリズム」のモニターツアーが福島市で行われました。

10月22日と23日の2日間行われたツアーでは、歴史的価値が高いインフラと地域の観光資源とを組み合わせ合わせた内容で、福島市の様々な施設を巡りました。

県内外から参加した13人は、「霞堤」や「水防林」、「地蔵原堰堤」などの歴史的治水施設や砂防堰堤を、治水や砂防の仕組みを学びながら見学しました。これらの施設は土木学会選奨土木遺産、あるいは登録有形文化財に指定されています。

ツアーにより普段あまり知ることがない施設の価値などを知り、地域の観光振興につなげる取り組みとなっています。

モニターツアーは11月にも開催される予定です。



地蔵原堰堤

砂防施設を説明しながら同行する
吾妻山山系砂防出張所 佐々木所長



霞堤・水防林

土木学会選奨土木遺産

- 荒川流域治水・砂防事業
- 砂防堰堤群
- 地蔵原堰堤
- 川上第一堰堤
- 床固め
- 水防林・霞堤群



荒川第1砂防堰堤

登録有形文化財

- 荒川流域の砂防堰堤群十五基
- 地蔵原堰堤
- 荒川第一砂防堰堤
- 荒川第四床固工
- 塩の川第一砂防堰堤
- 東鴉川第一堰堤 (ほか)

インターンシップ現場見学

9月5日(月)～9日(金)の5日間にわたり、宇都宮大学、福島大学(5日間)、明成高校(3日間)の5名が、インターンシップに参加しました。

吾妻山山系砂防出張所管内の現場見学は3日目にわれ、地蔵原堰堤や荒川大暗渠砂防堰堤などを見学しました。



水林自然林



地蔵原堰堤



荒川大暗渠砂防堰堤



発表会(5日目)

【見学コース】

日之倉橋→水林自然林→地蔵原堰堤→
荒川遊砂地大暗渠砂防堰堤→荒川第5堰堤→荒川第1堰堤



あらかわクリーンアップ大作戦



10月1日(土)12年連続水質日本一となった荒川の水環境を守り次世代に継承していこうと、市内の企業や団体、福島東高の生徒ら約600人が参加し、荒川周辺の美化活動を行いました。



あらかわ自然楽校

「荒川の秘境・天沼のへつり探訪会」

10月29日(土)さざれ石や天沼のへつりを探訪する「あらかわ自然楽校」が開催されました。

約4時間の行程で、普段見ることのできない荒川の秘境を巡りました。



「ご意見、ご感想、砂防に関すること」はこちら

◆福島河川国道事務所HP (<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>) も是非ご覧下さい◆

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所



吾妻山山系砂防出張所 (本庁舎)

〒960-2156 福島県福島市荒井字地蔵原甲2-14
TEL: 024-593-0831

吾妻山山系砂防出張所 (松川庁舎)

〒960-2261 福島県福島市町庭坂字遠原三3-4
TEL: 024-591-1207